

# 一般国道308号線 道路照明灯 LED化工事



区 間：大阪府大阪市高井田西5丁目～大阪市西石切町7丁目  
工 事 名：一般国道308号道路照明灯LED化工事(その2)  
一般国道308号道路照明灯LED化工事(その4)  
施 主：大阪府八尾土木事務所  
施 工：株式会社コーン電設(その2)  
野間電気(株)(その4)  
竣 工：平成23年4月

S143

大阪市中央区から奈良県奈良市に至る国道308号線。  
そのうち、東大阪市高井田付近から大阪外環状線(国道170号線)に至る区間の道路照明灯がLEDに改修され、  
大幅な省エネ・CO<sub>2</sub>削減が実現しました。

## 道路照明灯の灯具をLEDに更新し、消費電力・CO<sub>2</sub>排出量を削減

国道308号線は、大阪府大阪市中央区から奈良県奈良市に至る一般国道です。

このうち、大阪府の管理区間である東大阪市高井田付近から大阪外環状線(国道170号線)に至る区間の全線にわたり、道路照明灯が高圧ナトリウムランプからLEDに更新され、消費電力・CO<sub>2</sub>排出量の大幅な削減が実現しました。

## 高圧ナトリウムランプ道路灯からLED道路灯に更新し約55%の省電力を実現

更新されたE-CORE LED道路照明器具は、「平成22年度大阪府LED道路灯技術評価制度」で認定された製品で、消費電力は認定品のうち最も低い99W(200V時)です。一般的に使用される180W高圧ナトリウムランプ(消費電力195W)と比較して約半分の消費電力で、ランプ使用初期の余剰な明るさを調光制御する初期照度補正機能を考慮すると、さらに約15%の消費電力(約55%の省電力)を削減でき、CO<sub>2</sub>排出量は年間約126kgを低減できます。

連続照明区間は、H=10mの照明柱が35~40m程度のピッチで設置されており、平均路面輝度0.7cd/m<sup>2</sup>以上を確保。

さらに約60,000時間の長寿命により、従来の高圧ナトリウムランプや水銀灯に比べてランプ交換作業の手間も大幅な削減を可能にしています。

こうしたLED道路灯の更新により、視認性のよいグレアの少ない安全・快適に走行できる明るさが確保され、横断歩行者の確認や障害物の存在も十分視認できる道路照明環境が得られています。



高圧ナトリウムランプ道路灯からLED道路灯に更新し、約55%の省電力を実現



10m高さのLED道路灯照明柱を35~40mの間隔で設置



点灯時のLED道路灯灯具



照明柱10m高さのLED道路灯

### 主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
国道	LED道路灯	LEDW-15201W(H)	150	LED 平均消費電力:84W
		LEDW-15201W(H)-C	18	
		LEDW-15101W(H)	64	
		LEDW-15101W(H)-C	38	